

「子どもを育てる」学校から 「子どもが育つ」学校に ～子どもたちが安心して自己発揮できる学校を 教職員、家庭、地域の方、みんなで創っていこう～

校長 賀來 生志子

ご入学・ご進級おめでとうございます。

うららかな春の日差しに包まれて、恩田小学校の令和3年度が始まりました。67名の1年生を迎えて、全校児童454名でのスタートです。

この度、恩田小学校に着任いたしました賀來生志子です。

前任の古屋澄人校長同様、どうぞよろしくお願ひいたします。

社会の変化を見据え、子どもたちがこれから生きていくために必要な資質・能力を踏まえて、昨年度、学習指導要領が改訂されました。

本校でも、学校教育目標「自ら学び ともに豊かな生活を創り出す子どもの育成」、目指す子ども像「おもいやり すすんで行動
たれとでも協力 恩田の子」にあるように、自ら問い合わせをもち、それに向けて、仲間と共に考えていく子どもたちが育つ学校を目指します。

今年度は、特に「子どもを育てる」学校から「子どもが育つ」学校、一人ひとりの子どもを主語にする学校教育を目指したいと考えています。私たちが子どもを育てたつもりでも、子どもには身についていないことはなかったかという自戒の念が込められています。

一人ひとりの子どもを徹底的に大切にし、教職員が子どもたちの伴走者になりたい。「この人に伴走してもらいたい」と思ってもらえるような教職員でありたいと思います。

そして、子どもたちが安心して自己発揮できる学校を教職員、家庭、地域の方、みんなで創っていこうと思います。

保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力、ご支援をどうぞよろしくお願ひいたします。

